

ホルン・ヴァイオリン・ピアノの融合



THIS IS MECENAT  
2023

# 室内楽の愉しみ

..... Program .....

エルガー：愛の挨拶

サラサーテ：チゴイネルワイゼン（ヴァイオリン・ソロ）

シューマン=リスト：献呈（ピアノ・ソロ）

リスト：愛の夢（ピアノ・ソロ）

モーツァルト：ホルン協奏曲第1番（ホルン・ソロ）

ブラームス：ホルン三重奏曲 変ホ長調 Op.40 ほか

※プログラムは変更になる場合がございます。  
予めご了承ください。

福川 伸陽  
ホルン



Nobuaki Fukukawa, Horn

長原 幸太  
ヴァイオリン



Kota Nagahara, Violin

内門 卓也  
ピアノ



Takuya Uchikado, Piano

2023年

9月10日(日)

開場 14:30 開演 15:00

マティダ市民劇場

沖縄県宮古島市平良字下里108番地12

チケット【全席自由席】一般 1,000円、高校生以下 500円

※前売券が完売の場合、当日券の販売はありません。 ※未就学児の入場はご遠慮ください。

※本コンサートは(公財)三井住友海上文化財団の助成により特別料金に設定しています。

チケット販売【7月20日より】：TSUTAYA沖縄宮古島店、ブックスきょうはん宮古南店

主催：宮古島市教育委員会、沖縄県、(公財)三井住友海上文化財団

お問い合わせ先：宮古島市教育委員会生涯学習振興課 ☎ 0980-72-3764、マティダ市民劇場 ☎ 0980-72-9622

三井住友海上文化財団 ときめくひととき 第989回

このコンサートは(公財)三井住友海上文化財団の助成により開催しています。



# アーティスト紹介



**福川 伸陽 (ホルン)** Nobuaki Fukukawa, Horn

— 私は彼をこう称える。素晴らしい演奏家であり、芸術家だ — リッカルド・ムーティ  
— 天賦の才とカリスマ性を持った音楽家である — パーヴォ・ヤルヴィ

世界的に活躍している音楽家の一人。NHK 交響楽団首席奏者としてオーケストラ界にも貢献した。第 77 回日本音楽コンクールホルン部門第 1 位受賞。ソリストとして NHK 交響楽団、パドヴァ・ヴェネト管弦楽団、京都市交響楽団、日本フィルハーモニー交響楽団、東京フィルハーモニー交響楽団、大阪交響楽団他と共演している。日本各地やアメリカ・ヨーロッパなどに数多く招かれており、「la Biennale di Venezia」「ラ・フォル・ジュルネ・オ・ジャポン」「東京・春・音楽祭」などをはじめとする音楽祭にも多数出演。その演奏は多方面にインスピレーションを与え、久石譲や藤倉大をはじめとする多くの作曲家が彼のために作品を捧げている。キングレコードよりモーツァルトのホルン協奏曲全曲、4 枚のソロ CD、リヒャルト・シュトラウスの協奏曲第 2 番のライブレコーディングや、オクタヴィアレコードより多数の室内楽 CD をリリースし、音楽之友社刊「レコード芸術」誌上にて特選版に選ばれている。東京音楽大学准教授。



**長原 幸太 (ヴァイオリン)** Kota Nagahara, Violin

広島県呉市生まれ。東京芸術大学、ジュリアード音楽院に学ぶ。1994 年、ヴィエニャフスキ国際コンクール (17 歳以下の部) 第 3 位。98 年、日本音楽コンクール最年少優勝。12 歳で東京交響楽団と共演したのを皮切りに、日本各地の主要オーケストラや、小澤征爾、岩城宏之、秋山和慶、ゲルハルト・ボッセらと共演。室内楽や各オーケストラの客演コンサートマスターとしても活躍し、東京春音楽祭で毎年リッカルド・ムーティと共演、宮崎国際音楽祭等にも出演。広島市長賞「広島フェニックス賞」、広島県教育長賞「メイプル賞」受賞、広島国際文化財団「ヒロシマ・スカラシップ」、広島ホームテレビ文化・スポーツ賞 (最年少受賞)、東京芸術大学・福島賞、第 21 回新日鉄住金音楽賞「フレッシュアーティスト賞」等、受賞多数。これまでに村上直子、小栗まち絵、工藤千博、澤和樹、ロバート・マンの各氏に師事。2004 年、大阪フィルハーモニー交響楽団首席客演コンサートマスターに就任、06 年から 12 年まで首席コンサートマスターを務めた。14 年 10 月、読売日本交響楽団コンサートマスターに就任。



**内門 卓也 (ピアノ)** Takuya Uchikado, Piano

2007 年、東京都立芸術高等学校音楽科ピアノ専攻を卒業。  
その後、作曲にも取り組み、2008 年、東京芸術大学音楽学部作曲科に入学。在学中には、旧奏楽堂木曜コンサートにて室内楽作品、奏楽堂モーニングコンサート等にて管弦楽作品が演奏される。長谷川良夫賞、アカンサス音楽賞を受賞。同大学を卒業後、2014 年に同大学院音楽研究科修士課程を修了。第 7 回～第 10 回ロシアンピアノスクール in 東京を受講。選抜者による演奏会に出演。これまでに室内楽や伴奏を数多く手がけ、アンドレア・リーバークネヒト (ミュンヘン音楽大学フルート科教授)、アンドレアス・オッテンザマー (ベルリンフィル首席クラリネット奏者)、ヴァンサン・リュカ (元パリ管弦楽団首席フルート奏者、パリ地方音楽院教授)、他国内外の多くの著名アーティストと共演している。2014 年、ラ・フォル・ジュルネ・オ・ジャポンに出演。2015 年、ワールドフルートフェスティバル in 台湾に出演。東京・札幌にてソロリサイタルを行う。

